

2019年8月、当院に緩和ケアチームが誕生しました！

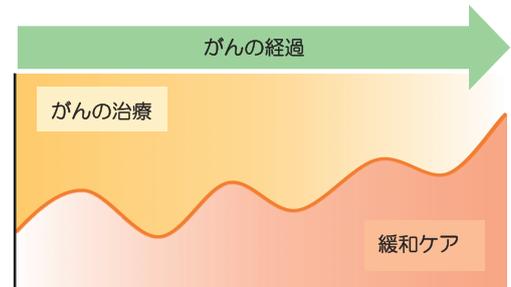
はじめまして。がん性疼痛看護認定看護師の高橋愛子です。2019年8月、当院に緩和ケアチームが誕生したので、ご紹介させていただきます。

まず、緩和ケアとは、病気に伴うところと体の痛みを和らげることであり、**がんと診断された時からがん治療と同時に提供されるもの**と言われています。

そして、それを専門に行うのが緩和ケアチームです。

主な活動は、医師や看護師などからの緩和ケアの相談に答えたり、チームでがん患者さんの回診を行い、担当医や病棟看護師などと一緒に、その時の最善の治療やケアを考えます。また、地域の医師や訪問看護ステーションなどと連携して、入院中から退院後の生活を想定した症状のコントロール方法を考えます。啓蒙活動として、病院内外に向けて緩和ケア関連の勉強会なども開催していく予定です。

次に、緩和ケアチームメンバーのご紹介です。様々な知識や経験を持つ医療従事者で作られた専門的な多職種チームで、当院を信じてきてくださるがん患者さんや、そのご家族が抱える様々な心と体の痛みの緩和を目指し活動しています。



がんの治療と緩和ケアの関係

<緩和ケアチームメンバー>



日下医師

身体症状を担当します



野本医師

精神症状を担当します



平井看護師

患者さんとご家族の心のケアを担当します



中村薬剤師

患者さんに合った薬の選択をお手伝いします



高橋看護師

生活に即した症状緩和に努めます



森看護師

入院生活全般を支えます



猿田栄養士

患者さんの好みや体調に合わせた栄養管理を考えます



園田 MSW

療養先や経済的な事、どこに聞いたらいいかわからない事など一緒に考えます

最後に、緩和ケアチームからお願いします。

がんになると生活は一変します。

もし今、がんにつながる体や心の変化を感じていたら、どうか一人で抱え込まないでください。あなたやあなたの大切な人が、がんであっても自分らしく生きるためのお手伝いをさせていただきます。緩和ケアチームへのお問い合わせは、担当医や入院病棟の看護師へお伝えください。